

ドキュメンタリー映画『ひめゆり』 柴田昌平監督の新著
子どもたちだけでなく、すべての人へ



文・柴田 昌平 絵・阿部 結 (©阿部結)

ポプラ社より2022年5月に発売

ももちゃんの

ピアノ 〜沖縄戦・ひめゆり学徒の物語〜

朗読音楽会 作者来場！トーク登壇

朗読 森ひとみ
ピアノ 志岐竜哉
藍卓理 森田保江



柴田 昌平

(しばた・しょうへい)

ドキュメンタリー映像作家・映画監督。1963年生まれ。NHK、民族文化映像研究所を経て独立。テレビではNHKスペシャル他ドキュメンタリー番組を多数制作、国内外で受賞している。劇場公開一作目のドキュメンタリー映画『ひめゆり』(2006)は映画館の他全国で市民上映が行われた。2022年11月新作『百姓の百の声』を公開予定。

2022

9/25

(日)



要申込み

参加無料

18:15開場 18:30開演

落合第一地域センター

4階ホール

西武新宿線下落合駅徒歩5分
東京都新宿区下落合4-6-7

右のQRコードからご予約ください。
電話 090-4175-6943(森)でも受付します。



主催/ももちゃんのピアノサークル

協力/プロダクション・エイシア

ポプラ社

Morimori下落合 (Mockey)

プロダクション タンク

ももちちゃんの ピアノ



ももこ、
絶対に死ぬんじゃないぞ。
生きるんだよ。



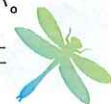
私は、前を向いて生きていく

音楽を生きる力にして沖縄戦を生き抜いた元ひめゆり学徒、与那覇百子さんの半生をもとにした物語。ドキュメンタリー映画『ひめゆり』完成後も、柴田監督は、元学徒のみなさんの取材を続けました。時間をかけた膨大な証言映像と、百子さんのお孫さんの助けも得て94歳の百子さんへの取材を重ねた書き下ろし。

ももちちゃんのピアノサークル発足に寄せて

はじめまして、ももちちゃんのピアノサークルです。発足のきっかけは、今年ドキュメンタリー映画『ひめゆり』を観た森ひとみさんが、わたしのピアノと森さんの語りで朗読&ミニコンサートをしない？と声をかけてくれたことでした。わたしもももちちゃんにももらった勇気を人に分けたい、同じ志を持つひとと身近なところで、自分にできる方法でなにかやりたい、と模索していました。ふたりは「いつも柴田監督から感動をいただいているので、たまにはこちらから感動をお送りしましょう！」と意気投合し、名前を「ももちちゃんのピアノ」に決め、企画をはじめました。しかし、家にピアノはありますが、何十年も弾いていません。昨年『ひめゆり』と一緒に観た志岐竜哉さんが、ぜひピアノで参加したい！と言ってくれました。藍卓理さんもぜひ！と手をあげてくれました。柴田監督のライフワークに共感している夫も力を貸してくれます。『ひめゆり』を観た知人たちも応援してくれます。朗読の初心者もいます。わたしがそうです。でも「みんながそれぞれの人が一番」と森さんは言います。そう、大切なのは伝えたいという気持ち。それを合言葉にわたしも心を込めて朗読したいと思います。ももちちゃんに勇気をもらったら、次はみなさんがどこかで誰かに聞かせてあげてください。みんなが前を向いて生きられる平和な世界になりますように。みんなにも太陽の笑顔がおとずれますように。それがももちちゃんと柴田監督の願いでもあり、世界中の人々の希望だと思います。本の「あとがき」も読んでください。

ももちちゃんのピアノサークル発起人のひとり 森田 保江



森 ひとみ 朗読

秋田県出身。1冊の本との出会いがきっかけで演劇の道へ。劇団GMGでは日本全国の学校を巡演。年に一度の東京公演では手話を劇中に取り入れた手話との同時進行劇も上演。手話指導も行う。移籍後の劇団希望舞台でも日本全国の小さな村から町から巡演。フリーとなってから一人芝居「釈迦内棺唄」（水上勉・原作）を自ら企画・上演。現在はプロダクションに所属し、映画吹替えなど舞台以外でも活躍中。

藍 卓理 朗読

本名 山下卓理 千葉テレビ放送お天気キャスターを経て、MCに。まだ女性司会者がいない頃から披露宴の司会に携わる。その数2000組を超える。MC歴37年。その傍ら介護施設にて約20年生活相談員、施設長として高齢者の毎日に関わる。

森田 保江 朗読

朗読は初挑戦。趣味は映画研究。東京音楽大学声楽専攻卒業。

志岐 竜哉 ピアノ

東京都出身。5歳よりピアノを始める。第65回ヘレンケラー記念音楽祭コンクールにて優勝グランプリ。東京音楽大学にて学び、現在はピアノと尺八で新領域を開拓中。



長編ドキュメンタリー映画『ひめゆり』とは
13年間にわたって撮り続けた沖縄戦の元ひめゆり学徒の生存者22人の言葉を紡いだドキュメンタリー。2007年の劇場公開以来6月の沖縄慰霊の日前後には毎年、東京の「ポレポレ東中野」で上映されている。

ひめゆり平和祈念資料館とは

沖縄本島の南の端にある、戦争を生き延びた元ひめゆり学徒たちが全国のみなさんから寄付を集めて開いた資料館。一人ひとりの体験した戦争の恐ろしさと平和であることの大切さを訴え続けている。